



薬害オンブズパースン・ タイアップ札幌 26周年記念講演

コロナワクチンの被害を考える ～遺伝子「ワクチン」の開発にSTOPを～



「薬害オンブズパースン会議」は、薬害エイズ訴訟の弁護団と全国市民オンブズマン連絡会議の呼びかけにより、1997年6月に発足した民間のNGOです。医師、薬剤師、薬害被害者、弁護士、市民らで構成された会議体で、市民への医薬品に関する情報提供、厚生労働省や企業に対する公開質問や要望等を行っています。

「薬害オンブズパースン・タイアップ札幌」は、薬害オンブズパースン会議のタイアップグループとして札幌で1999年2月に設立された市民組織です。薬害オンブズパースン会議とともに市民の立場で薬害の発生を防止する事を目的とし、各種調査、研究、学習、各種イベントの開催などの活動を行っています。

今回は、全国有志医師の会代表の藤沢明德先生をお招きし、コロナワクチンに関する内容をメインにご講演いただきます。全国有志医師の会とは、新型コロナウイルス感染症に対する対策の見直しと、国民の安全と健康を守るため治験段階のワクチン接種事業の中止を求めて立ち上がった医師および医療従事者の団体です。一般社団法人ワクチン問題研究会(JCVRC)は全国有志医師の会が支持母体となり、2023年6月に設立された学術団体(学会)です。

ぜひこの機会に、コロナワクチンはじめ、ワクチン被害について一緒に考えてみませんか？

記念講演はどなたでも参加できます。ぜひ多くの方の参加をお待ちしています。

◆講師◆ 藤沢明德氏

ほんべつ循環器内科クリニック院長/全国有志医師の会代表
一般社団法人ワクチン問題研究会 業務執行理事

●3月22日(土) 14:00～15:30 講演会 15:30～総会

講演後に15:30から第27回ダイアップ札幌総会を行います
ダイアップ会員および入会希望の方はご参加ください

●北海道高等学校教職員センター

4階大会議室にて (札幌市中央区大通西12丁目)

●Zoomによるオンライン参加の申込はこちらのQRコードまたはリンクURLから

●参加無料 (現地参加は事前申込不要) <https://forms.gle/cFV5gqYU4LfeXKjs5>

●お問い合わせ先 / 渡辺 達生(北海道合同法律事務所) Tel.011-231-1888

